

鷺浦コミュニティセンターだより

双鷺洲

鷺中統合決定!

新年早々の11日(木)、課題で

あった第3回統合説明会が約50名の参加により、鷺浦コミュニティセンターで開かれました。

保護者が苦渋の選択で「統合やむなし」としたことに対して、町内会の総意としてどのように結論を出すかが目的の会合でありました。



結果として、「保護者の意見を尊重することを町内会の総意と認め、判断する」と言うことに決定しました。

特認校として、子どもを繋に通

なにか鷺中を残せないかと、統合反対を訴えてきたのですが、生徒数の減少は止まりませんが、ここまですれば、子どもを将来を地域で育てることは出来ないと言うことでしょうか。寂しくなりませぬ。統合はバラ色の選択ではありません。多くの問題が山積です。

現在以上に、保護者・地域が教育について考えていく必要があります。

小雨の出初式

7日(日)、9時より三原市和田沖総合グラウンドにて19年度の出初式が挙行されました。鷺浦分団も総勢65名が出動、ご苦労様でした。

今年度の鷺浦分団表彰者は次の通りでした。

- 三原市長表彰
- ☆永年勤続優良消防団員
- ・中山孝弘・丸山誠司・河本吉重
- 広島県消防協会会長表彰
- ☆勤続章25年以上の部
- ・平木時治・塚本成美・平木政則

- ・谷中 勝・船附 基
- ☆勤続章15年以上の部
- ・中山孝弘・丸山誠司・河本吉重
- 県消防協会三原支部長表彰
- ☆功績章
- ・分団長 平木裕士
- ☆精励章
- ・新聞康弘・岡本浩希・塚本秀夫
- 叙勲 ☆瑞宝準光章
- ・元消防司令補 吉村敏之
- 消防庁長官表彰 ☆退回報奨
- ・森下吉昭・引地敏樹

放水競技 鷺浦分団は!!

消防精神と同結力が現れる分団対抗の放水競技が、参加者・応援者の注目中、開始された。

鷺浦分団の今年は向田班で年末・年始の訓練で期待を背負っての出場であった。



一回戦4組め、4分回での競技が始まった。

エンジン音好調、一番早い放水、ホース先ピタリ、ドラムカンのボ

ールは見る間に放出された。余裕、余裕、一回戦突破・・・だった。が、「失格で初戦敗退」という残念な結果になりましたが、練習の成果は十分発揮できたと思います。しかし、失格という結果は納得いきません。予選8ブロックのうち、鷺浦分団と同様に早くボールを出したチームが、勝ち上がれなかったことには疑問を感じます。審判の見る目も様々であるし、選手、観客への失格の内容説明が不十分であったことも納得がいけない要因です。(I・N)

第28回新巻はしり大会

主催 相須会・須ノ上区
共催 須ノ上慶祝一同
○競技・2キロの部・3キロの部



正月に蓄えられたエネルギーを消化する、恒例のロードレース大会が

セミナーハウスで行われました。例年2日に行っていたのですが雨のため、3日に延期されました。一日遅れのため、すでに帰られた人も多かったのですが、参加者50名、応援者20名でアットホームな雰囲気で行われました。自分の走力で、走ったり歩いたりの人もいましたが、走り終えた人の顔が、皆清々しかったです。

山頂で初日を!

眩しかった初日の出に合掌! おいしかった雑煮に合掌!!
パンサーイ (F・I)



俳句・短歌

初風呂に臉とれば 富士に鷹
餅花や かたまり動く 山の雲
日本の 魂なるか 饅餅

・年始め ルンルン楽しい 姉妹会
七つの子供 今年も元気
D生



中国新聞の記事を見て、広島・呉・福山などからマップの郵送を希望、問い合わせする個人、団体かなりの数にのぼり、歩くことへの広がりが見えます。現在までに発送したのは26通で、その中には○○歩こう会、山登り会で、4月に30名で予定しているとか、7月に40名で計画中ののだという。早々と下見に来たリーダーが「食べる場所があるのか、トイレはどうか」等聞き、「島に金は

お落ちゃんねー」と、同情的な話もしてくれました。先日、忠海からきたという60代の男性が不意とせんと言われたので、「なにもないねー」おかた70じやが、これで若い方よー」など、早朝から、島の方が準備を整えて下さったことに感謝しながら、高齢化問題はわが町だけではないんだなーと強く感じました。また、夫を気にする私に「海は浮くけー大丈夫よ」とやさしく声をかけて下さいました。「そうよ、大丈夫」と心強く思っ



さきしまがとまっぷ

お話の中で「今日も、朝早うから、ばーさんらが出て、会場を掃除したりしたんよー」「わしはおかた70じやが、これで若い方よー」など、早朝から、島の方が準備を整えて下さったことに感謝しながら、高齢化問題はわが町だけではないんだなーと強く感じました。また、夫を気にする私に「海は浮くけー大丈夫よ」とやさしく声をかけて下さいました。「そうよ、大丈夫」と心強く思っ



23日、須ノ上いきいきサロン17名は、三原市食生活推進委員さん3名を迎えて、食生活改善の料理実習を行いました。レパートリーが増えたことでしょう。

たのです。また、ゴール付近でいつでも戻らない夫を持っていた時も、ボランティアで、選手全員のゴール姿を写真に撮っておられた方が「暑いけー、このおねえさんたちへ（私ともう一人若い女性の方）、選手用のジュースを持ってきてあげて」とスポーツドリンクを頂きました。乾ききった喉には、一番のごちそうでした。その方たちは「ボランティアなんじゃけれど、みんなが喜んでくれてじゃけえ、こうやって写真を撮って送りようるんじゃ」と本音にうれしそうに話して下さいました。

お知らせ
船の素人乗持券
四月より有料となり、三原までは券と100円が必要となります。
○19年度口まぜ講習の受付
次年度の学習講座を次の部門で予定しています。奮ってご参加下さい。
☆書道（かな） ☆子ども英会話
☆絵画（絵手紙） ☆健康体操
一般の講座料は年間3,000円です。なお、郷土史は都合で休止します。
○19年度口まぜ講習団員登録者
・定期利用は通常10名以上の団体です。申し込み下さい。
・切は2月20日です。